

2025 年度
看護師特定行為研修
募集要項

一般公募用

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院
人材開発センター

1. 看護師特定行為研修の概要

1) 施設の理念、提供している医療・教育等や地域の特色について

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院は、倉敷紡績社長大原孫三郎によって大正12年に設立された。最新・最高の医療を地域の方々に提供するという大原の精神は「患者本位の医療」「全人医療」「高度先進医療」の3つの基本理念として現在も引き継がれ、地域住民の健康を守るため、地域医療機関・施設との連携を進めながら、高度急性期病院としての役割を果たしてきている。

そのため集中治療部門では、G-ICU (General Intensive Care Unit) 24床 HCU 22床 SCU 12床 MFICU 6床 NICU 21床 GCU 30床を設置し、迅速に治療が行える体制を構築している。岡山県南西部圏域及び隣接する圏域を含め、急性期医療を高い占有率で担っている。

これら高度急性期病院としての役割を果たすためには、地域医療機関との連携と地域医療の質向上が期待される。そこで岡山県南西部地域の医療機関の看護師を対象に、急性期医療の基本である特定行為を選択した看護師特定行為研修を開講することにした。

2) 研修の特色について

特定行為区分の選択にあたっては、上記の特色を生かすために、コース名をクリティカルケアコースとし、「呼吸器（気道確保に係るもの）関連」「呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連」「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」「栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連」「栄養に係るカテーテル管理（抹消留置型中心静脈注射カテーテル管理）関連」「動脈血液ガス分析関連」「循環動態に係る薬剤投与関連」「循環器関連（一次的ペースメーカーの操作及び管理）」に加え、2024年からは「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」を加え、9区分18行為を選択した。これらは集中治療領域パッケージを網羅すると同時に、クリティカルケア領域を強化する内容となっている。また、血糖コントロールコースとして「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」のみ修学できるコースも開設した。

豊富な症例数と臨床研修指導資格を有する医師による実践指導、オンラインジャーナルを含めると約4,000誌が閲覧できる職員専用の図書館も開放し、学習環境も整えている。

3) 教育目的・目標について

質の高い安全な医療が提供できる優れた実践能力と高度な専門知識を有し、医学・看護の視点から多様な臨床場面において役割モデルとしての実践力を発揮できる看護師を育成する。

- ① 地域医療や高度先進医療の場において、迅速かつ包括的にアセスメントし、特定行為を行うための知識、技術、態度の基礎的な能力を養う。
- ② 必要な特定行為を倫理的かつ安全に行える基礎的な能力を養う。
- ③ 円滑なチーム医療推進のために、多職種が高い専門性を発揮し、協働して効果的な問題解決が図れるよう調整役になれる能力を養う。
- ④ 自己教育力を継続して高め、医学的・看護的視点において看護実践を確立する能力を養う。

4) コース名と定員（岡山県南西部地域の病院に所属する看護師）

・クリティカルケアコース（定員 2名）

・血糖コントロールコース（定員 2名）

5) 教育内容と研修方法・時間数

研修は、共通して学ぶ「共通科目」と特定行為区分ごとに学ぶ「特定行為区分別科目」があり、講義・演習・実習によって行う。講義は e-learning で学習する。e-learning はインターネット環境のある自宅・所属施設でも受講は可能である。演習は倉敷中央病院演習室・実習室、実習は倉敷中央病院各集中治療センターあるいは病棟で実施する。

【共通科目の概要】（クリティカルケアコース、血糖コントロールコース）

科目名	研修方法と時間数	総時間数	
臨床病態生理学	講義（e-learning）	27	30
	演習	2	
	筆記試験	1	
臨床推論	講義（e-learning）	35	45
	演習	8	
	実習（医療面接）	1	
	筆記試験	1	
フィジカルアセスメント	講義（e-learning）	39	45
	演習	3	
	実習（身体診査手技）	2	
	筆記試験	1	
臨床薬理学	講義（e-learning）	35	45
	演習	9	
	筆記試験	1	
疾病・臨床病態概論	講義（e-learning）	34	40
	演習	4	
	筆記試験	2	
医療安全学	講義（e-learning）	22	45
	演習	13	
特定行為実践	実習	9	
	筆記試験	1	
計	講義（e-learning）	192	250
	演習	39	
	実習	12	
	筆記試験	7	

【特定行為区分別科目】 9 区分 18 行為 (クリティカルケアコース)

科目名	特定行為	研修方法 (e-ラーニング含む)	時間数
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	<ul style="list-style-type: none"> ・持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 ・脱水症状に対する輸液による補正 	講義 (e) 演習 実習	17 2×5 症例
呼吸器 (気道確保に係るもの) 関連	<ul style="list-style-type: none"> ・経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整 	講義 (e) 実習	12 5 症例
呼吸器 (人工呼吸療法に係るもの) 関連	<ul style="list-style-type: none"> ・侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・非侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 ・人工呼吸器からの離脱 	講義 (e) 演習 実習	30 4×5 症例
栄養に係るカテーテル管理 (末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理) 関連	<ul style="list-style-type: none"> ・末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入 	講義 (e) 実習	11 5 症例
栄養に係るカテーテル管理 (中心静脈カテーテル管理) 関連	<ul style="list-style-type: none"> ・中心静脈カテーテルの抜去 	講義 (e) 実習	9 5 症例
動脈血液ガス分析関連	<ul style="list-style-type: none"> ・直接動脈穿刺法による採血 ・橈骨動脈ラインの確保 	講義 (e) 演習 実習	18 2×5 症例
循環動態に係る薬剤投与関連	<ul style="list-style-type: none"> ・持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整 ・持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整 ・持続点滴中の降圧剤の投与量の調整 ・点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 ・続点滴中の利尿剤の投与量の調整) 	講義 (e) 演習 実習	29 5×5 症例
循環器関連	<ul style="list-style-type: none"> ・一時的ペースメーカーの操作及び管理 	講義 (e) 実習	9 5 症例
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	<ul style="list-style-type: none"> ・インスリンの投与量の調整 	講義 (e) 実習	17 5 症例
計			152 18×5 症例

【特定行為区分別科目】血糖コントロールコース

血糖コントロールに係る 薬剤投与関連	・インスリンの投与量の調整	講義 (e) 実習	17 5 症例
計			17 1 × 5 症例

◆演習

講義で学んだ内容を基礎として、少人数に分かれて指導者のもとで、議論や発表を行う形式の授業をいう。症例検討やペーパーシミュレーションなどが含まれる。

◆実習

講義や演習で学んだ内容を基礎として、少人数に分かれて指導のもとで、主に実技を中心に学ぶ形式の授業をいう。実習室（学生同士が患者役になるロールプレイや模型・シミュレーターを用いて行う場）や医療現場（センター、病棟、外来等）で行われる。

◆患者に対する実技

手順書に従い患者の同意を得て行う。指導者の行う行為の見学又は手伝いを経て、指導者の指導監督下で5例以上行う。

1名の患者に複数の特定行為が実施される場合は、同時進行で実施する。

6) 修了要件

修了判定は看護師特定行為研修管理委員会で行う。

- ① 共通科目をすべて履修し、筆記試験と各種演習・実習の観察評価に合格すること。
- ② 共通科目修了後、特定行為区分別科目をすべて履修し、筆記試験、各種演習・実習の観察評価、科目によっては実施試験（OSCE）に合格すること。
患者に対する実技は5例以上行い評価を受ける。
- ③ 特定行為研修修了後は、研修修了者の名簿を厚生労働省に提出し、修了者には修了証を交付する。

7) 研修期間 2025年9月1日～2026年8月末（12ヶ月）

- ① 開講式・オリエンテーション 2025年9月1日（月）
- ② 共通科目開始 2025年9月1日（月）～2026年1月30日（金）
- ③ 特定行為区分別科目
クリティカルケアコース 2025年2月2日（月）～2026年8月末
血糖コントロールコース 2025年2月2日（月）～2026年5月（講義日と臨床実習①）
- ④ 修了式 2026年8月末

<年間スケジュール予定>

2025 年				2026 年								
9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	
開 講 式	共通科目 e-learning（自施設） 演習・試験（当院）			特定行為区分科目 e-learning・演習・試験・OSCE・実習 （集合教育 当院） 〔臨床実習①：3月下旬～5月上旬〕 〔臨床実習②：6月中旬～8月中旬〕								修 了 式

8) 受講料

（別紙参照）

9) 研修中の必要経費

受講料以外に、学習・演習・実習に必要なテキスト等の書類が必要になる場合があります。

（自費）

2. 応募要項

1) 募集要件（岡山県南西部地域の病院に所属する看護師）

- ① 日本国内における看護師免許を有していること。
- ② 看護師の資格取得後、通算5年以上の実務経験を有していること。
- ③ 所属する部門の協力が得られ、所属長の推薦があること。
- ④ 学業優先で受講可能であること。
- ⑤ 研修修了後も特定行為実践を通して、医療・看護の発展と社会貢献に意欲があること。
- ⑥ 日本看護協会看護師賠償責任保険等の賠償責任保険に加入していること。

2) 出願期間、出願書類、出願手続きと提出方法

- ① 出願期間：2025年5月7日（水）～5月23日（金） 必着
- ② 出願提出書類：

受講願書	指定用紙（様式 1-1 または 1-2） 志願者氏名は自書してください
履歴書	指定用紙（様式 2） 学歴は高等学校卒業から書いてください 職歴は施設名と期間、所属部署（診療科）を記入してください
志願理由書	指定用紙（様式 3） これまでの経験を踏まえて具体的な志願理由と研修修了後の抱負や課題を書いてください
推薦書	指定用紙（様式 4） 現在の看護実践力（推薦できる状況）や研修修了後の役割・期待等を記入してください
看護師免許証	写し（A4 サイズ）1 枚

③ 提出方法

出願書類一式は封入の上、倉敷中央病院「看護師特定行為研修推進室」に郵送又は持参して下さい。

封筒の表の左側に「特定行為研修申込書」と朱書きして下さい。

④ 募集要項請求方法

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院の「看護師特定行為研修」のホームページから必要書類をダウンロードしてください。

⑤ 受験料納付

(1) 受験料 5,000 円（税込）

- ・5月30日（金）までに下記の振込先に振り込んでください。
- ・既納の受験料は、原則として返還致しません。

(2) 振込先

金融機関名：みずほ銀行 倉敷支店

預金種目：普通預金

口座番号：200063

口座名義：コウエキザイダンホウジン 公益財団法人 オオハラキネンクラシキチユウオウイリョウキコウ 大原記念倉敷中央医療機構

(3) 振込依頼人名

頭に「トクテイ」の文言を入力の上、受験申込者名を入力。

(4) 注意事項

- ・ 上記金融機関への振込に限ります（振込手数料は振込者負担）。
- ・ 既納の受験料は原則として返還致しません。
- ・ 銀行で発行される利用明細書をもって受験料の領収書とします。

3. 受講選考

1) 選考方法

選考方法：小論文試験及び面接試験の結果及び出願書類から総合的に審査します。

2) 試験会場及び日程

試験日：2025年6月24日（火）

試験会場：当院会議室（当院外来玄関にお越しください。ご案内いたします）

時 間	内 容
8：50～ 9：10	受付
9：10～ 9：20	オリエンテーション
9：20～10：20	小論文
10：20～10：30	休憩
10：30～終了まで	面接（受験番号順でおこないます）

3) 合否発表

2025年7月3日（木）

合否判定結果を本人宛に通知文書で郵送します。

（電話での問い合わせには応じられません。）

4) 受講手続き

① 合格者には受講手続き等の書類を郵送します。

② 受講手続き期間

2025年7月7日（月） ～7月25日（金）

受講料：別紙を参照してください

- ・ 受講料は7月25日（金）までに下記の振込先に振り込んでください。

【振込先】

金融機関名：みずほ銀行 倉敷支店

預金種目：普通預金

口座番号：200063

口座名義：コウモキザイダンホウジン 公益財団法人 オオハラキネンクラシキチュウオウイリョウキョウ 大原記念倉敷中央医療機構

- ・ 振込依頼人名

頭に「トクテイ」の文言を入力の上、合格者氏名を入力。

- ・ 注意事項

上記金融機関への振込に限ります。（振込手数料は振込者負担）

既納の受講料は原則として返還致しません。

銀行で発行される利用明細書をもって受講料の領収書とします。

5) 個人情報の取り扱いについて

倉敷中央病院では、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適切な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じています。出願及び受講手続きにあたって提供していただいた個人情報は、選考試験の実施、合格発表、受講手続き、履修関係等に必要な業務に限り使用させていただきます。なお、当院が取得した個人情報は、法律で定められた適正な手続きにより開示を求められた場合以外に承諾なしに第三者への開示や提供をすることはありません。

提出いただきました書類は、原則として返却いたしませんのでご了承ください。

6) 試験に関する書類の送付先及び問い合わせ先

〒710-8602 岡山県倉敷市美和1丁目1番1号

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院「看護師特定行為研修推進室」

TEL：086-422-0210

別紙 受講料

1. 共通科目（7科目全て必修）：270,000円（税込）

（クリティカルケアコース・血糖コントロールコース）

2. 特定行為区分別科目：クリティカルケアコース（9区分18行為）：380,000円（税込）

科目名	特定行為	受講料（円）
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	・持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 ・脱水症状に対する輸液による補正	50,000
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	・経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	40,000
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	・侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・非侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 ・人工呼吸器からの離脱	30,000
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	・中心静脈カテーテルの抜去	30,000
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射カテーテル管理）関連	・末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	40,000
動脈血液ガス分析関連	・直接動脈穿刺法による採血 ・橈骨動脈ラインの確保	50,000
循環動態に係る薬剤投与関連	・持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整 ・持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整 ・持続点滴中の降圧剤の投与量の調整 ・持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 ・持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	80,000
循環器関連	・一時的ペースメーカーの操作及び管理	30,000
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	・インスリン投与量の調整	30,000

2. 特定行為区分別科目：血糖コントロールコース（1区分1行為）：30,000円（税込）

血糖コントロールに係る薬剤投与関連	・インスリン投与量の調整	30,000
-------------------	--------------	--------

※ 履修免除がある受講者については別途連絡します。

受験番号	
------	--

2025 年 月 日

2025 年度
倉敷中央病院
看護師特定行為研修
志願書

公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院
院長 寺井 章人 殿

フリガナ
志願者氏名（自書） _____

私は、下記の倉敷中央病院における看護師特定行為研修を受講したく、
関係書類を添えて出願します。

記

共通科目	
特定行為 区分別科目 (集中治療領域 パッケージ対応)	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
	呼吸器（気道確保に係るもの）関連
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連
	栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連
	循環動態に係る薬剤投与関連
	動脈血液ガス分析関連
	循環器関連（一時的ペースメーカーの操作及び管理）
	血糖コントロールに係る薬剤投与関連

受験番号	
2025 年	月 日

2025 年度
倉敷中央病院
看護師特定行為研修
志願書

公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院
院長 寺井 章人 殿

刀がナ
志願者氏名（自書） _____

私は、下記の倉敷中央病院における看護師特定行為研修を受講したく、
関係書類を添えて出願します。

記

共通科目	
区分別科目	血糖コントロールに係る薬剤投与関連

受験番号

履 歴 書

2025 年 月 日現在

フリガナ		写真貼付欄 1.上半身正面脱帽 2.縦 4.5 cm×横 3.5 cm 3.6 ヶ月以内撮影
氏名		
生年月日	年 月 日生 () 歳	
現住所	〒 — TEL	
学歴	年 月	高等学校以上について記載
職歴	年 月	施設名、所属部署（診療科）、所属期間を記載
免許・資格		
研修受講歴 (5 日以上)		
学会及び社会に おける活動 (所属学会)		

受験番号	
------	--

2025 年 月 日

志願理由書

氏名 _____

研修の志願理由及び研修修了後の抱負について（1600 字程度）

受験番号	
------	--

推 薦 書

2025 年 月 日

公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院
院長 寺井 章人 殿

所属施設名 _____

所属施設看護部長 _____

倉敷中央病院看護師特定行為研修の受講生として、次の者を推薦いたします。

受講志願者氏名 _____

推薦理由

--